

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

★ 強く結ばれた親子愛

漁船でツバメの雛誕生

8月11日に開催されたカヌー長島海峡横断大会に、補助船として参加した茅屋の濱元鉄美さん所有の鉄丸に、ツバメが巣をつくり、雛4羽が誕生していました。

濱元さんによると、雛たちは仕事で出港しているときは、えさを求め、大きな口をあけて鳴き続けているようですが、帰港すると必ず親鳥が陸からえさを運んできてくれるそうです。茅屋漁港の漁船にはこのようにツバメが巣をつくることが多いそうです。



↑大きな口をあけてえさを求めるツバメの雛たち

↓道路に覆いかぶさった雑木を撤去する会員



★ 3 建友会が道路清掃ボランティア 89号が明るくきれいに

8月10日の「道の日」にちなみ、長島町建友会は8月8日、国道389号をボランティア清掃しました。

同日は、にわか雨が降るなかでの作業でしたが、朝から歩いて沿道に落ちているごみを拾い、午後からは道路に覆いかぶさった雑木を、高所作業車やチェーンソーなどを使って撤去しました。

★ 天 城川内で星空観察会 体を心行くまで満喫

城小っ子育成支援隊（川上勇隊長）は8月21日、城川内小学校で「星空観察会」を開きました。

この企画は、好評だった昨年に続いて2回目の開催で、100人を超える子どもたちや保護者らが参加しました。はじめに参加者たちは、暗くなるまでの時間を利用し、体育館で本年11月に行われる長島検定の勉強会を実施。長島の人口や一番高い山、黒之瀬戸大橋の長さなどをクイズ方式で学びました。

夜空に無数の星が輝きだしたころ、参加者はグラウンドへ繰り出し、薩摩川内市の少年自然の家の職員の協力を得て、天体望遠鏡を覗き込んで観察を楽しみました。

昨年は、大きな雲が天体を隠してしまう場面がありましたが、今回は快晴に恵まれ、参加者は美しい月や星を心行くまで満喫しました。



↑天体望遠鏡を覗き込み、観察を楽しむ子どもたち



←長島検定の問題を楽しく学ぶ参加者